


スキー場再生請負人“一ノ本達己”氏特別講演


 セミナー
のご報告

株式会社 稲田会計事務所

平成 25 年 12 月 19 日

第 1 部 “消費税転嫁対策セミナー” に引き続き、
第 3 部 “**スキー場再生請負人一ノ本達己氏の特別講演**”
のご報告をします。



70 名近くの方が参加して下さいました。ありがとうございました。兵庫県養父市出身でありながら、日本全国で活躍されている一ノ本さんがどのような経緯で、ここまで成られたのか...一目見ようと宍粟市・市外の方々が集まって下さったのだと思います。関心の高さがうかがえますね～

ここからは、事務所職員のセミナー受講の Report を紹介致します。

スキーがなければ出稼ぎしかない地域で育った。父はスキー客相手の食堂を運営し、私を大学まで行かせてくれた、と語る一ノ本先生。全てはココから始まっていたのでしょう。

お父様の会社に入社してすぐ、経理・営業・資金繰り（銀行交渉）に至るまで全て任されたそうです。入社当時の財務状態は売上 2 億に対して、借入金 4 億。そんな中、一ノ本先生はお父様に猛反対されながらも、必死に説得し旅館を改築する為、新たに 10 億の借入を決意します。自らの考えを信じてのこと。スキー場の来客数の取り損ねを防ぐことに尽力されます。

2008 年から本格的にスキー場の M & A を始められ、国境スキー場・播州戸倉スキー場・菅平パインピークスキー場・高井富士スキー場など一気に経営する数を増やします。現在、スキー場 28 ケ所、ホテル 24 ケ所、

グリーンリゾート 14 ケ所。2015 年に東証マザーズに上場される予定です。

講演の中で私が気になったキーワードをご紹介します。

“**商い**”という言葉...先生の生まれ持ったの商売人気質を感じました。経営には色々な思いがあると思いますが、『絶対に赤字は出さない』という強い決意が感じられました。

“**数字は地図**”という言葉...私達会計事務所の職員として、嬉しくありがたい言葉でした。業績を適切に管理し、将来に向けた投資を積極的に行いましょうと受け止めることができるからです。数字をしっかりと把握できているからこそ、健全なマーケティングが出来ているのだと思いました。

“**中山間地域を創造**”という言葉...地元地域でスキー場なくしては、自分達の人生はないとまで思い知らされ、スキー場がもたらす経済効果を肌で感じられてきたのでしょうか。地元への恩返しのお気持ちの表れで、経営者としての強い責任感も感じました。

真のリゾート再生、社会貢献など経営理念を発表されたのも、新たに経営者になれる若手の方々の勇気・励みになったのではないのでしょうか？大変勉強になりました。ありがとうございました。

（記事担当:野間）



一ノ本先生は、自社の強みを熟知されていたように思いました。市場のニーズを知り、上手くいく事業は継続し、下降気味部分は切り捨てる。だからこそ、終着点のない電車のレールに、新しい路線を常に切り拓いていらっしゃるのだと思いました。当日回収のアンケートの中にも『同じサービス業種として、今後の業務に必ず役立てます』との嬉しいお言葉を頂きました。

今後も当事務所は、“経営者の方々に経営のヒントになることがあれば...”との想いで講演会を開催させて頂く予定です。ご期待下さい^^